

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

都道府県名	石川県
市区町村名	野々市市
自治体区分	

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
野々市市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	学校や子どもたちが抱える課題が複雑化・多様化していることから、教員が多忙化し、教員と子どもたちが向き合う時間の減少が懸念されている。	・市立学校に地域学校協働活動推進員を各1名配置し、教育委員会内に統括的な地域学校協働活動推進員を1名配置する。 ・各校に配置した地域学校協働活動推進員が連絡調整を担い、授業における教員補助、体験活動を行うクラブ活動の支援、登下校の見守り等を地域人材に依頼することにより、教員の負担を軽減し、子どもたちの体験活動を増やし、学習環境を整える。	学校・家庭・地域の組織的、継続的な連携・協働体制を構築し、教員の負担軽減を図るとともに、質の高い学校教育の実現、地域教育力の向上を図る。	地域の人人々と連携した授業の回数	61	回	65		記載不要

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。